

マルチインパクト仮説による地球と月の起源^{2018 U06-P24(1)}、CERRAのマン
トルインパクト衝突が**地球マントルを射出して**、地球マントルが**偏芯**
した月となった。それで月の海が常に地球に面していることを説明する
ことができる

Origin of Earth and Moon by Multi Impact Hypothesis^{2018 U06-P24(1)},
CERRA's Mantle Impactor *injected Earth's mantle* and Earth's Mantle
became an Eccentric Moon.

So I can explain that Lunar Mare is always facing Earth

*種子 彰¹

*Akira Taneko¹

1. SEED SCIENCE Lab.

1. SEED SCIENCE Lab.

サイエンスは**宇宙の謎**を説明する事が目的である。

地球と月の起源の謎として、

(a)地球半径6400kmの表面積7割を占める平均深さ4.5kmの**海洋底の剥離**の謎

(b)**プレートテクトニクスの起源**の謎、何故それが起きているのか、何故それが起きたのか？

(c)約10枚のプレートに分かれて**相互に移動する**謎、境界の分布、**トランスフォーム断層**の謎

(c)プレート駆動力の謎

(d)還太平洋孤状列島と背弧海盆の謎

(e)月の起源の謎

(f)マントルだけの月の謎

(g)月軌道の謎

(h)月が常に地球に月の海だけを向ける謎

(i)木星大赤斑の謎

(j)水星が他の地球型惑星のコア/マントル比が約2倍の謎

(k)小惑星帯の起源の謎

マルチインパクト仮説による地球と月の起源^{2018 U06-P24(1)}は、上記の全てをアブダクションで統一的に説明できた。

特に(h)として、**地球と偏芯した月が、共通重心の周りを互いに公転している**ので、**偏芯した月の重い側が中心に常に向き**、月の海が地球から常に見える謎を説明できた。

マルチインパクト仮説⁽¹⁾(CERRAのマントルインパクト衝突)は、偏芯した月を形成できるモデルを提案し
、アブダクションで検証ができた。.

世界で一番小さな個人科学研究所 SEED SCIENCE Labo. 探究対象は世界一広、過去も、[太陽系と月と地球の起源、宇宙は膨張しないetc]

キーワード：マルチインパクト仮説による地球と月の起源、CERRAのマントルインパクト衝突、月のウサギが(マントル剥離による月の偏心によって)常に地球に向いていることを説明が可能、MIHはアブダクションで由一の進化の結果を利用して統一的に検証可能、月の起源、地球の深海洋底の起源、プレートテクトニクスの起源、駆動力の根拠、アブダクションでは、帰納や演繹で不可能な

過去の起源を一度限りの進化の複数の結果を利用して検証

Keywords: Origin of Earth and Moon by Multi Impact Hypothesis, CERRA's Mantle Impactor Collision, Rabbit is always facing Earth (due to the eccentricity of the moon) as mantle exfoliation, MIH can be verified in a unified way by using the result of Yuichi evolution in abduction, Origin of the moon, origin of the deep ocean bottom of the earth, origin of plate tectonics, grounds for driving force, In abduction, verification is made by using multiple results of one-time evolution of past origins impossible with induction and deduction

08-08 The Origin of the Deep Ocean Floor and the Plate-Tectonics, Elucidation of the Driving Force,

The Origin of the Moon and the Earth Deep Ocean Floor with Multi-Impact Hypothesis

2016 9-14

8. プレーートの駆動力, 同じ密度のプレートが上下に重なる理由

8.1. プレーートの駆動力は謎であった. ①. マントル対流仮説(.ホームズ)
②. 前引き, 後押し仮説 ③. リソフェア厚さ傾斜仮説 ④. プリューム仮説
⑤. 慣性モーメントアンバランス解消偶力説 (本仮説) 偏芯の解消偶力.
マルチインパクト仮説で地殻プレートが図Aの状態⇒図Bの均質安定状態.

8.2. 同じ密度のプレートが他方の下に潜り込んで, 海溝と和達・ベニオフ帯を形成するメカニズムの謎も有った. 衝突剥離時のアイソスタシーで凹海盆 α

が形成された.

凸プレートと,
凹プレートが押し合うと, 凸プレートが折れ曲がって, 凹プレートの下に潜り込む. β .

更に深く和達・ベニオフ帯を形成して, 地震発生面に成る.

